

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



おおしろ よしたか  
**大城 純孝** 議員

## ■新町長の公約について

**問** 新町長の公約について、選挙のチラシの中で公表された西原町の目指す将来像について伺う。就学援助費について前町長との違いはあるのか。

**町長** 就学援助の前町長との違いについては、今年度から入学準備金の

就学前の支給を実施する予定である。これまで4月以降に申請、認定及び給付を行っていたが、令和3年度に新たに就学する6歳児及び小学6年生に対し、就学前の3月に入学準備金として給付をしたい。

**問** コロナ禍の中で児童生徒へのタブレット配置による教育環境の変化について伺う。

**町長** 児童生徒がドリルソフト等を活用し、学習状況に応じた個別学習を行い、個別最適化された学びの充実が図られる。タブレット端末などICTの活用をプラスすることで学習活動が一層充実すると考えている。

**問** 都市基盤整備の大型MICE施設の早期建設促進、後背地周辺

の土地利用見直しについて町長の優先順位としてどう考えているのか。

**町長** 県は新たな基本計画の策定に向け調査を進めているところで、去る11月24日の県知事への表敬訪問時に大型MICE施設の早期事業化を強く要望したところである。

**問** 西地区区画整理事業と徳佐田地区の事業休止についてどう取り組むのか伺う。

**町長** 当該地域は西原町都市計画マスタープランで中核的な商業地と位置づけられ、商業補完機能を担うサブ核として計画されている。西地区区画整理事業の予算確保についても、県知事への表敬訪問時に要請している。徳佐田地域の開発については、ただこ浦



▲12月にオープンした西原さわふじマルシェ

西駅周辺が開発される中、民間企業を活用し、委託調査や先行投資的な調査が可能かを財政の状況を見定めながら取組んでいきたいと考えている。

### その他の質問

- 学童保育と待機児童の早期解消
- 西原マルシェを核とした地域の活性化
- 兼久東崎線の放置車両の進捗について

## ■西原町総合計画について

**問** 西原町の町づくりの未来像と今後10年間の取り組みを定めた総合計画の必要性を聞く。

**町長** 平成30年3月に西原町まちづくり指針が各種個別計画や実行計画も含め長期的視点で策定されていて、今後もこの形で進めていきたい。

## ■図書館行政について

**問** 図書館の役割と目的、サービスの内容は。地域によってサービスの恩恵を十分に受けられない地域もあるがこれからの図書館構想を聞く。

**教育部長** 西原町立図書館には、文教のまち西原情報センター、本と出会える空間、人と人が出会える空間と

しての役割があり、人々の知的欲求に応え、生涯にわたって自己学習ができれば、あらゆる世代の地域住民が集い触れ合う場として活用されることを目的とする。自治会等への団体貸出を活用し、これらの施設の共有スペースで閲覧するなど、より図書館資料と出会える図書館を目指していく。



ながはま ひろみ 議員

た。町のトップとして町民主役の町民の福祉、教育を優先すべきものだと考える。よって、第一に西原町のためにしっかりとやっていく。それが沖縄県のためになるという思いで町政運営を頑張っていきたい。

## ■平和行政についての町長の見解は

**問** 安倍政権の「継承・発展」と「自衛・共助・公助」を唱え、辺野古

古唯一の管政権が誕生した。辺野古の海を埋め立てる土砂の主な調達先を激戦地で遺骨が眠る糸満市と八重瀬町としている。憲法違反の学術会議任命拒否問題は、国民全体の問題、平和の問題でもある。町民の命と暮らし、平和

## ■福祉行政について

**問** 重層的支援体制整備事業、ダブルケア、80・50問題、ヤングケアラーなどの見解を聞く。

**町長** 年々多様化、複雑化する福祉ニーズに対応するため社会福祉法が改正され、地域共生社会の実現に向けて重層的支援体制整備事業が創設された。西原町の福祉向上や福祉推進のためには必要であると認識しており将来実施に向けた取り組みを行うべきと考える。

**福祉部長** 地縁血縁の希薄化などにより、介護と子育てを同時に担うダブルケア、同居する高齢の親と引きこもりの子が介護や生活困窮により社会的孤立を招いている状態の80・50問題、家族の介護や世話を担う18歳未満

を守るべき町長の見解を伺う。

**町長** 国政についての議論は国政でやるべきだと思うので、差し控える。町民の中には多様な考えや意見があり、どちらの意見も尊重すべきだ。町長として町民の命と暮らし、平和を守ることが当然であり、恒久平和を実現するため引き続き平和教育を推進していく。

## ■ハラスメント防止について

**問** 西原町役場のハラスメント防止等における「要領」と「取扱指針」の職員への周知や研修は行われているか。

**総務部長** 庁内ネットワークを通して周知しており、いつでも閲覧可能

## ■要領と取扱指針とセットでアンケート用紙の配布を

**問** 具体的に書かれている取扱指針と要領を全職員に徹底し、アンケートで実態を知るべきではないか。

**総務部長** 指針と要領は掲示板で知らせ、県の人事委員会、町の総務課で申出等ができるような体制で、ちゃんとやっていきたい。指針、要領も見ながらアンケート調査は考えていきたい。

**その他の質問**  
●介護保険について

**その他の質問**  
●教育行政について  
●福祉計画策定について  
●保育行政について  
●新型コロナウイルス感染症対策について

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いけい ひろこ  
**伊計 裕子** 議員

**問** 多くの町民がオール沖縄の町政だと期待している。町長の決意を伺う。

**町長** オール沖縄の立場で「命どう宝」「平和実現」を掲げ、辺野古新基地建設に反対する旨をアピールし